



様々な写真が展示されている京町茶屋



全覧図 & あいかわの写真 & ひな人形が一同に



おひなさまとスタンプが並んでお出迎え



←スタンプラリーに合わせて
大改訂された「あいかわ発見まっぷ」



どちらも
大盛況!

あいかわ発見展
「写真で綴る今と昔の相川」



ひなまつり
スタンプラリー

相川 あいかわらばん 瓦版

第9号

2014 年 3 月 25 日発行

発行：佐渡市世界遺産推進課

電話 0259-63-5136

FAX 0259-63-6130

編集：佐渡市世界遺産推進課

奈良文化財研究所景観研究室

新潟県教育庁文化行政課

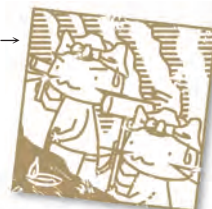
世界遺産登録推進室

12月から上町・京町茶屋で開催してきたあいかわ発見展「写真で綴る今と昔の相川」。そして、3月の「佐渡國相川ひなまつり」にあわせて実施した文化的景観スタンプラリー「にゃんじーを探せ!」どちらも大盛況となりました。

普段見落としがちな場所や景観も、いろいろな歴史が積み重なってできあがった場所で、相川はとくにその密集地帯なのです。住民の皆様と江戸時代の初めからこの地域に住み続けている（と自称している）にゃんじーとともに、これからもそんな相川らしさを発見していきたいと思っています。

◆スタンプコレクション◆

鉱山お仕事中→



↓大間港感動中



↓長坂散歩中



↓相川祭り参加中



※スタンプはイメージです。実際とは異なります。

ところで、スタンプラリーのスタンプは全部で13種類。全部ご覧いただけましたでしょうか。右に少しだけ紹介します!どれも「相川らしい」場所や景色をにゃんじーが訪れています。本当にいろいろな場所がありますね。

そんな相川らしさや注目スポットの解説付地図が「あいかわ発見まっぷ」。これまでも少しずつ改訂してきましたが、スタンプラリーにあわせて大幅改訂しました!今回は限定解説もついたひなまつり特別版をお配りしました。

夏までには通常版を刊行しますので、ぜひお楽しみに!

※刊行時にはあいかわらばんでもお知らせいたします。

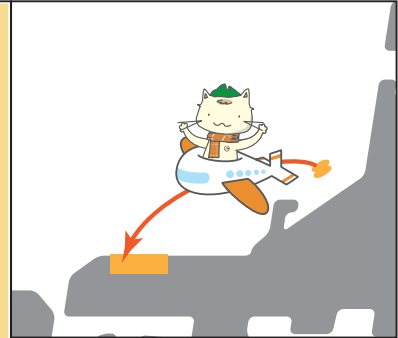
石見銀山ってどんなところ?

日本で14番目に世界遺産になった石見銀山(島根県)に潜入してきたにゃ! 石見は質のよい銀がたくさんとれることで、昔から有名だったにゃ。400年くらい前にポルトガル人が作った日本地図にも石見の地名があるくらいにゃ! 豊臣秀吉や徳川家康が石見を支配していた時代もあったそうにゃ。相川は金山が有名にゃけど、石見は銀山でぶいぶい言わせてたのにゃ。



石見銀山に行ってきた

やる気まんまんの
冒険家にゃんじー。



↑佐渡から島根はとっても遠い。
にゃんじーは専用機(!)でひ
とっ飛び!

←石見銀山周辺マップ

相川と石見～似ているところ、違うところ～

相川と石見、2つの鉱山都市を比べるにゃ! 石見には鉱山の遺跡はもちろん、銀を運んだ街道や、銀を積出した港も残っているにゃ。鉱山の閉山後も、鉱山町には人が住み続けているにゃ。相川と同じにゃ! 目から毛玉にゃ! どちらも鉱山都市の作りがよく残っているにゃけど、遺跡や町並みの様子はまったく違うにゃ。相川は坂道と石垣がチャームポイントにゃけど、石見は岩盤が印象的にゃ。岩盤をくりぬいた遺跡は迫力満点にゃ。町場の建物も岩盤を利用して建てられているにゃ。同じ鉱山町でもまったく違うにゃ。それぞれ個性が光っているにゃ!



鉱山町は観光地にもなっていて、地元の人々は観光客のことを「観光さん」って呼んでるにゃ。ステキな呼び方にゃ。



この地方独特の赤い石州瓦と、まっしろな漆喰壁が印象的にゃ。町並みは地方の個性が出るにゃ。



岩盤を削ってつくられた釜屋間歩(かまやまぶ)にゃ! 同じ間歩でも相川とは違うにゃ。

石見の皆さんの活動レポート



大森地区（釜山町）は、歴史的な町並みをいかした
まちづくりが活発にや！突撃取材にや！！



③



②



①



④

石見にもたくさん居た野生の
ニャンコのもしやにゃんじーの
ライバル？！



**家の軒先から木造校舎まで、
それぞれのまちづくり**

① 石見版ふれあいガイドさん発見
にや！町並みの説明から坑道案内ま
で大活躍にや。

② 古民家再生と、孫の代までつな
がる暮らしを提案する、そんな活動し
ている人が大森にいるにや。これは
その人達のお店にや。

③ 梅の木が入った竹かごを発見
にや。縁側のさりげない心づかい
にや。これなら、にゃんじーにもで
きそうにや。

④ 現役の木造校舎にや！「まちの財
産」である校舎を守り育てる会もあ
るそうにや。

石見銀山 大森町住民憲章

「このまちには暮らし
があります。私たちの
暮らしがあるからこそ
世界に誇れる良いまち
なのです。私たちはこ
のまちで暮らしなが
ら人との絆と石見銀山を
未来に引き継ぎます。」
(一部抜粋)

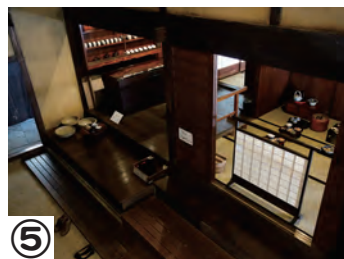
季節が変わったら
また行きたいにや。



⑦



⑥



⑤

**地元の女性が
いきいきと活動**

武家屋敷が公開されているにや
(⑤)。季節でしつらえが変わる展
示は、昔のくらしがよく分かる
にや。この展示、地元のご婦人達
がやっているのにや。なんと、家
財調査も素人のご婦人がしている
にや！(⑥) 専門家の指導のもと
活動しているらしいにや。展示品
のひとつ、本物そっくりな郷土料
理は、手芸が得意な女性のキルト
作品(⑦)。工夫たっぷりの手作
り展示は女性だからこそにや。「こ
の歳で先生に叱られて学び、活動
できるのは本当に楽しい。」、ご婦
人が笑顔で話してくれたにや。人
も建物もいきいきにや。



相川の今昔

左の古写真は、昭和40年代の相川庄右衛門町です。濁川と並行して、鉾山住宅が隙間なく並び、奥には道遊の割戸がみえます。住宅の左手に

は、鉾石を運んだトロツコの軌道が、これも住宅に平行するようになっています。地元では「ハモニカ長屋」とも呼ばれていたようですが、昭和60年代に取り壊され、今は石垣とトロツコ軌道跡のみが残ります。

（学芸員・山口由加利）

今月のにゃんじー

海士町再発見！の巻

今日は海士町に行ってきたにゃ。海士町は江戸時代に大阪から移住した磯西さん、刀根さんが開いたまち。そして、佐渡から長崎に移ったお奉行様が、干しアワビなどを中国に輸出するように勧めてくださって、相川の干しアワビを出荷したにゃ。長くて深い歴史があるにゃ。



今日のおみやげは干しアワビだよー

あいかわ座談会はまもなく再開！

お住まいのみなさんといろいろお話しているあいかわ座談会。寒いので冬眠中でしたが、ようやく春になりました。まもなく開催しますので、参加してほしいにゃ。



目覚まし時計そっちじゃないよ

↓にゃんじーからのプレゼント。切り取って使ってほしいにゃ。

あいかわらばんのデザイン：
aki haraguro
キャラクターデザイン：
aki*kana haraguro design studio

第 10 号の予告

□鉾山住宅の修繕工事完了！ ほか

4月のあいかわらばんは**お休み**です。

次回
5月25日刊行予定

お休みの理由??→

4 APRIL, 2014

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

いやー
お花見用のだんごを作るのが（もぐもぐ）
大変で（もぐもぐ）
大変で（もぐもぐ）

